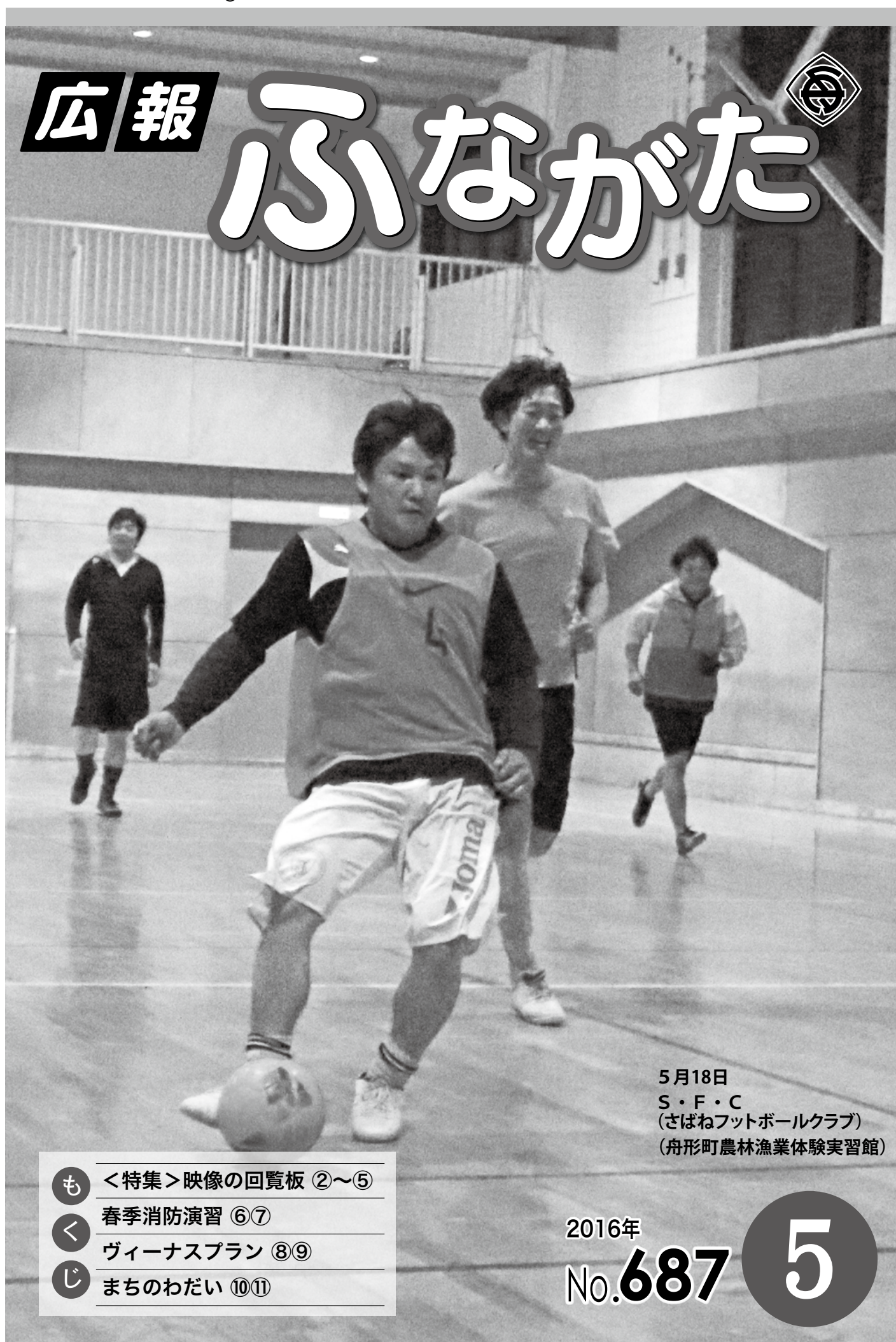


広報

ふながた



5月18日
S・F・C
(さばねフットボールクラブ)
(舟形町農林漁業体験実習館)

も

＜特集＞映像の回覧板 ②～⑤

＜

春季消防演習 ⑥⑦

じ

ヴィーナスプラン ⑧⑨

まちのわだい ⑩⑪

2016年

No. **687**

5

香るまち ふながた

それは見えるようで、
見えない。
そこかしこでほのかに、
ときに強く、
個性を主張している。
季節をうつろいながら語り歩き、
ときに留まり残像を残す。
それは香り。
私を魅了してやまない、
舟形町の香り。

△特集▽

映像の回覧板

平成26年度から、町と東北芸術工科大学が連携して取り組んできた、町のPR用CM制作。今年3月末に、平成27年度版のCMが完成しました。

「香るまち」と「名人図鑑」

CM制作は、町の魅力を町内外に発信し、町民が「舟形の良さ」を再発見するきっかけづくりや、きれいな自然と食物のおいしさ等をPRすることが目的です。平成26年度は「食」と「農」をテーマに、「お力ネより、ごえん。」と「ひとあじの、まち。」のCM2本を制作、インターネットで公開しています。

平成27年度は、町のみなさんの想いを反映してCMを制作するため、「舟形町の魅力発見・発信！」と題した全3回のワークショップを開催し、延べ50名の方が参加。観光やイベントに限らず、四季折々の自然や香りなど、日常の魅力について様々なアイデアが出されました。その中から「香るまち」と「名人図鑑」というキーワードを基に、人との関わりや季節の豊かさ、人の技などを中心に制作を進めました。

ま香 ちる

日常の魅力を伝える

3回のワークショップからは、
・音で感じるふるさと舟形
・水と子どもと遊び
・町の人でも知らない謎 など
「五感で日常の魅力を感じるまち」であるというテーマがまとめられました。

そのテーマを基に「香るまち、ふながた」というコンセプトを立て、都会では味わえない舟形の魅力を表現する、5本のCMを制作しました。

今後、より多くのみなさんに町への関心と親しみを持つてもらい、交流人口の拡大に向けて活用していきます。

▼問い合わせ／

舟形町産業振興課商工観光班
☎（32）2111（内線423）



「香るまち 雨上がり編」 撮影場所：西堀地区
草木にあたる雨の音、匂い。



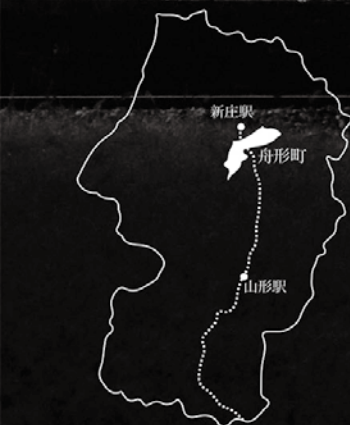
「香るまち ぬか焼き編」 撮影場所：野地区
ぬか焼きの音、香りが冬をつれてくる。



「香るまち 川あそび編」 撮影場所：長沢地区あいさつ橋下流
暑い日、川でたくさん遊んだ夏の思い出。



「香るまち 朝田編」 撮影場所：富田地区一本杉周辺
朝の水田の香りと、青春が駆け抜ける。



山形県舟形町PRCM配信中

舟形町

検索

「香るまち 星空編」 撮影場所：東長沢駅
夜空から満天の香りが降り注ぐ。

名人図鑑

町の名人10名を紹介

「名人図鑑」は、様々な技を持った「名人」の情報をインターネット上に蓄積することで、人を通して「食」と「農」の魅力を伝えることを目的としています。

今回、「うし名人」や「わらび名人」など、町の誇る名人10名に、東北芸術工科大学学生や子どもたちがインタビューを行いました。

「うし名人」 井上洋平さん

自分の手で一生懸命育てた牛から絞った牛乳はやっぱうまい！誰よりもおいしく、ゴクゴクと飲み干します。

こだわりの、いろいろな種類の餌をミックスして食べさせて、元気いっぱい牛たちを育てていることです。豆腐のおからや、ジュース工場で出てくるみかんの皮、醤油かすも使っています。

今後、うちで絞った牛乳を使って、アイスクリームやヨーグルト、ケーキとかチーズをつくるのが夢です。将来は、娘とお菓子づくりができればいいなと思います。



いろいろな餌をミックスして牛に与えるなど工夫をしている私のお父さん。みなさんにぜひ一度飲んでもらいたくなる、そんな自慢の牛乳をつくっています。舟形町をはじめ山形県内で売られている「奥羽そだち牛乳」には、うちの牛乳が使われています。毎日の牛のお世話を頑張るお父さんにインタビューしました。



子どもインタビュアー
はなちゃん

名人図鑑



わらび名人
松井艶子さん



みつなり名人
加藤あきさん



ニラ名人
北条健二さん



餃子名人
餃子健二さん



みつなり名人
長沼健二さん



みつなり名人
北条健二さん



みつなり名人
北条健二さん



みつなり名人
北条健二さん



みつなり名人
北条健二さん

舟形町のあたらしい
回覧板ができました。

東北芸術工科大学の
学生たちが
ここを込めて
サイトを開設！

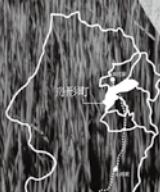
舟形町の
良さがぎゅっ！
と詰まっています。

名人に
会いにきてね！

子どもたちにも
インタビューを
してもらいました！

舟形の
いろんな名人に
インタビュー！

舟形町
公式サイトで
見ることが
できます。



舟形町回覧板「ふならん」

ホームページ：http://funaran.jp/
舟形町観光物産センターめがみでも、「香るまち」と
「名人図鑑」のCMをご覧ください。



舟形町回覧板ふならん



舟形町公式ホームページにて公開中
香るまちCMも配信中！

香るまち
やまがた
ふながた

平成28年度春季消防演習

平成28年度全国統一防火標語

「消しましょう その火その時 その場所で」

5月5日、平成28年度春季消防演習が開催されました。
この演習は、災害に備えて消防精神と団員の士気の高揚を図ることを目的に、毎年行われるものです。今年は、加藤憲彦団長以下約400名の消防団員が舟形本町通りを堂々と分列行進。そのほか、猿羽根太鼓保存会による纏太鼓の演奏や、ほほえみ保育園児による鼓笛演奏が行われました。
また、アユパークでは、小・中隊訓練やポンプ操法訓練など、日頃の鍛錬の成果を披露しました。
なお、平成27年度消防関係功労表彰者は次のとおりです。



1. 消防庁長官表彰

○永年勤続退団者

第3分団副分団長	大場 政人
第1分団第1部	石川 憲
第2分団第3部	齊藤 信吾
第2分団第17部	大場 邦好
第2分団第17部	大場 幸一
第2分団第17部	佐藤 喜一
第4分団第18部	伊藤 博明
第4分団第19部	佐藤 昇
第4分団第19部	庄司 直也
第4分団第19部	佐々木知也
女性消防団	伊藤とし子
第1分団第1部	高橋 敏哉
第5分団第11部	滝澤 一則

2. 山形県知事表彰

○金条章

第4分団第7部

○特別功労章

第4分団副分団長	松本 正人
第2分団第3部	叶内 宏
第4分団第18部	野尻 啓一
第7分団第14部	齊藤 公男

○功労章

第2分団副分団長	大場 洋一
第6分団副分団長	高山 和也
第1分団第1部	伊藤 健一
第1分団第10部	斎藤 雅博
第5分団第11部	田中 真人

○功績章

第3分団副分団長	伊藤 紀幸
第5分団副分団長	星川 治男
第4分団第19部	遠藤 寛
第7分団第13部	芳賀 真一
第2分団第3部	斎藤 賢

○精錬章

第5分団第8部	豊岡 行義
女性消防団	水野 幸
女性消防団	井上かよ子
女性消防団	阿部 富美
女性消防団	阿部 静子

○永年勤続退団者

第3分団副分団長	大場 政人
第1分団第1部	石川 憲
第2分団第3部	齊藤 信吾
第2分団第17部	大場 邦好
第2分団第17部	大場 幸一
第4分団第18部	伊藤 博明
第4分団第19部	佐藤 昇
第4分団第19部	庄司 直也
第1分団第1部	高橋 敏哉

3. 日本消防協会長表彰

○功績章

第4分団分団長 高山 守

○精錬章

第2分団分団長	大場 清志
第5分団分団長	奥山 康一
第4分団分団長	高山 守

4. 山形県消防協会長表彰

○優良章

第2分団第17部	奥山 靖則
第3分団第4部	沼澤 辰成
第3分団第5部	沼澤 友幸
第1分団第1部	矢野 雄彦
第5分団第9部	長沼 貴志
第6分団第12部	加藤 尚志
第7分団第13部	阿部 清美
第4分団第7部	渡會 章
第1分団第10部	渡邊 信久
本部付分団長	加藤 貴
第6分団分団長	加藤 勝也
第2分団第2部	叶内 昌樹
第1分団第10部	伊藤 英一
第2分団第3部	叶内 忠明
第2分団第3部	野尻 和彦
第3分団第6部	八鍬 俊勝

○永年勤続表彰 20年

第4分団第7部	渡會 章
第5分団第8部	相馬 広志
第6分団第15部	矢作 照彦
第1分団分団長	伊藤 晋
第3分団副分団長	伊藤 紀幸
第5分団副分団長	星川 治男
第1分団第10部	大場 満
第2分団第3部	長沢 憲一
第3分団第21部	佐藤 隆洋
第5分団第8部	曾根田和孝
第5分団第11部	佐藤 智章
第7分団第13部	阿部 清美
第7分団第14部	齊藤 秀一
第3分団第6部	佐藤 広幸
第5分団第8部	豊岡 将志
第5分団第8部	鈴木 健一
第5分団第9部	加藤 憲司
第1分団第16部	伊藤 茂和
第7分団第20部	阿部 康広
女性消防団	曾根田真利子
女性消防団	斎藤 啓子
第1分団第1部	岸 新太郎
第1分団第1部	三浦 貴宏
第2分団第2部	高橋 徳彦
第2分団第2部	植松 昌人
第2分団第3部	伊藤 一行
第2分団第3部	伊藤 都司
第3分団第6部	吉田 達也

5. 最上支部長表彰

○銀条章

第5分団第9部

○優功章

第2分団第2部	叶内 昌樹
第5分団第11部	逸見 秀明
第6分団第12部	安達 理
第7分団第13部	小野 和好
本部付分団長	渡部 広行
本部付分団長	庄司 洋一
本部付分団長	加藤 貴
第3分団分団長	沼澤 太
第7分団分団長	森 正志

○精励章

第2分団第17部	鈴木 恵吾
第3分団第5部	沼澤 圭治
第4分団第19部	小林 良
第5分団第11部	佐藤 智章
第1分団第1部	伊藤 真吾
第1分団第10部	阿部 雄二
第2分団第2部	叶内 公直
第3分団第4部	沼澤 大典

6. 町長表彰

○優良団員

第2分団第17部	鈴木 恵吾
第3分団第5部	沼澤 圭治
第4分団第19部	小林 良
第5分団第11部	佐藤 智章
第1分団第1部	伊藤 真吾
第1分団第10部	阿部 雄二
第2分団第2部	叶内 公直
第3分団第4部	沼澤 大典

○永年勤続表彰 15年

第3分団第6部	佐藤 広幸
第5分団第8部	豊岡 将志
第5分団第8部	鈴木 健一
第5分団第9部	加藤 憲司
第1分団第16部	伊藤 茂和
第7分団第20部	阿部 康広
女性消防団	曾根田真利子
女性消防団	斎藤 啓子
第1分団第1部	岸 新太郎
第1分団第1部	三浦 貴宏
第2分団第2部	高橋 徳彦
第2分団第2部	植松 昌人
第2分団第3部	伊藤 一行
第2分団第3部	伊藤 都司
第3分団第6部	吉田 達也
第3分団第22部	横尾 敏幸
第5分団第8部	信夫 貴吉
第5分団第11部	木村 和則
第5分団第11部	奥山 慶彦

○永年勤続表彰 30年

第1分団第10部	渡邊 信久
本部付分団長	加藤 貴
第6分団分団長	加藤 勝也
第2分団第2部	叶内 昌樹
第1分団第10部	伊藤 英一
第2分団第3部	叶内 忠明
第2分団第3部	伊藤 一行
第3分団第3部	伊藤 都司
第3分団第6部	吉田 達也
第4分団第7部	渡會 章
第5分団第8部	相馬 広志
第6分団第15部	矢作 照彦

○永年勤続表彰 25年

第1分団分団長	伊藤 晋
第3分団副分団長	伊藤 紀幸
第5分団副分団長	星川 治男
第1分団第10部	大場 満
第2分団第3部	長沢 憲一
第3分団第21部	佐藤 隆洋
第5分団第8部	曾根田和孝
第5分団第11部	佐藤 智章
第7分団第13部	阿部 清美
第7分団第14部	齊藤 秀一

7. 団長表彰

○優良分団

第7分団

○優良部

第4分団第7部

舟形町のめざす子ども像 【3つの力と2つの心をもつ子ども】

学 力	実 践 力	意 志 力	思いやる心	愛 郷 心
めあてに向かって進んで学習する子ども	よく判断して行動する子ども	健康で意志の強い子ども	心の広い情操豊かな子ども	郷土を愛し、地域活動に参加する子ども

中 学 校	自分の力を高め、夢や希望に向かって学び続ける子ども	善悪の判断を正しく行い、責任をもって行動する子ども	心身を自己管理し、困難に立ち向かう子ども	互いの立場を尊重し合い、思いやりをもって接する子ども	地域の一員として自覚をもち、地域での役割を担う子ども
	○進路目標をもつ ○目標の実現にむけた学習計画をたてる ○計画に従って、ねばり強く学習を続ける ○家庭学習を充実させる ○読書生活を充実させる	○情報を収集し、広い視野をもつ ○他の意見も取り入れ、善悪を的確に判断する ○自分の行動に責任をもち、説明する ○自分の立場や役割を自覚して行動する ○まちがった行動に忠告する	○苦手なことにも積極的に挑戦し、やり通す ○思い通りにならない原因をつきとめ改善する ○生活リズムを自己管理する ○いろいろな運動に積極的に取り組む ○自分の心や体に関心をもち自己管理する	○心のごもったあいさつをする ○相手や場にふさわしい言葉遣いをする ○自分の非を認め、素直に謝る ○相手の身になって考え行動する ○誰にでも公平にふるまう	○地域のよさや課題を知る ○地域行事やボランティアに参加し、役割を果たす ○地域に住む人々から学ぶ ○伝統文化の継承に努める ○地域の発展について考える

小 学 校	進んで取り組み、真剣に学ぶ子ども	きまりや規則の意義を知り、よく考えて行動する子ども	最後まで粘り強く取り組む丈夫な心と体をもつ子ども	相手の気持ちや立場を認め合って仲よくする子ども	地域を知り、地域活動に楽しく参加する子ども
	○学習のめあてをもつ ○学習の準備を整え、用具を正しく使う ○つまずいても途中であきらめない ○計画にしたがって家庭学習をする ○進んで読書をする	○注意や忠告を素直に聞く ○善悪を区別する ○正しいと思ったことを実行する ○自分の役割を果たす ○うそやごまかし、言い訳をしない	○苦手なことにも最後まで取り組む ○思い通りにならなくてもがまんする ○生活リズムを整える ○体を動かして元気に遊ぶ ○けがや病気の予防に努める	○明るく元気なあいさつをする ○相手の話をきちんと聞く ○相手や場にふさわしい言葉遣いをする ○相手の身になって考える ○誰にでも公平にふるまう	○地域に関心をもつ ○地域の行事に楽しく参加する ○地域に住む人々と進んで交流する ○地域の自然や文化にふれて遊ぶ ○伝統文化に進んでかかわる

保 育 園	進んで取り組み、真剣に学ぶ子ども	よく考えて行動する子ども	粘り強く取り組む健康な体と心を持つ子ども	相手の気持ちや立場を認め合って仲よくする子ども	地域の人と仲良くし、行事に楽しく参加する子ども
	○進んで読書や読み聞かせ活動に取り組む ○着脱・排泄・手洗い・うがい・持ち物管理などの身の処置ができる ○生活に必要なことを言葉で伝える ○人の話を注意して聞き、相手にも分かるように話す ○自分と他人の物を区別し、使った後に後片付けをする	○注意や忠告を素直に聞く ○善悪を区別する ○うそやごまかし、言い訳をしない ○正しいと思ったことを実行する ○自分の役割を果たす	○体を動かして元気に遊ぶ ○生活リズムを整える ○苦手なことにも最後まで取り組む ○楽しく食事をし、何でも食べる ○けがや病気の予防に努める	○明るく元気なあいさつをする ○友だちのいやがることをしない ○異年齢時とも仲良く遊ぶ ○仲間意識を持ち、自分達でつくったきまりを守る ○相手の話をきちんと聞く	○地域の人と仲良くする ○地域の行事に楽しく参加する ○地域の自然や文化にふれて遊ぶ ○伝統行事に進んでかかわる ○地域のことに関心を持つ

地域に育ち、地域を育てる町民の育成

舟形町学校教育指導の重点 = **ヴィーナスプラン**

目標 3つの力と2つの心をそなえた児童生徒の育成

3つの力：学力・実践力・意志力

2つの心：思いやる心・愛郷心

舟形町では、町のすべての児童生徒に3つの力と2つの心を育てます。
そのための、教育の道しるべがヴィーナスプランです。

基本方針

- 「いのち」をつなぐ教育を根底にすえた「かかわり」と「挑戦」
- 保・小・中の連携・協力による一貫教育
- 地域・家庭・学校・行政による町ぐるみ教育

ヴィーナスプラン2016

2016年の10のアクション

かかわり

挑 戦

わたしたちは

- ① 誰にでも思いやりの心で接します
- ② 舟形の人、自然、文化から学びます
- ③ 友達といっしょに学びます
- ④ テレビ・ゲーム等の時間をへらして家族の時間をつくります
わが家の目標
- ⑤ あいさつで心を通わせます
自分から
家族同士も
地域でも
- ⑥ 自分の思いや考えを表現できる力を高めます
- ⑦ 考える力を伸ばします
- ⑧ 体力（走力）を高めます

家庭では

- ④ テレビ・ゲーム等の時間をへらして家族の時間をつくります
わが家の目標
- ⑨ 家庭学習の充実を図ります
★平日の時間のめやす
小学生 1・2年 20～30分
3・4年 40～50分
5・6年 1時間以上
中学生 1年 1時間45分
2年 2時間
3年 2時間15分

地域でも

- ⑤ あいさつで心を通わせます
自分から
家族同士も
地域でも
- ⑩ 読書の世界を広げます
楽しく読む
読書の習慣
家読（うちどく）

平成28年4月 舟形町教育委員会

選抜中学校野球大会優勝

わだい④

4月17・24日に行われた、第37回上山青年会議所杯春の選抜中学校野球大会で、舟形中学校野球部が優勝しました。この大会は上山青年会議所が毎年開催しているもので、昨年秋に県内各地で行われた新人大会の地区優勝校や、強豪チームなど県内13校が招待されました。

舟形中学校は、24日に上山市民球場において行われた決勝戦で、長井市立長井南中学校と対戦。3対0で勝利し、見事栄冠に輝きました。



10年目の五橋中受け入れ

わだい⑤

5月18～19日、仙台市立五橋中学校の2年生222名が、野外活動で町を訪れました。今年で10年目を迎えたこの事業、初日は福祉施設等での奉仕活動や、福寿野地域と富田地域で田植え体験などを行いました。

2日目は、そば打ち体験を行い、舟形での活動を満喫した生徒たちは、秋の収穫祭や文化祭での再会を約束して帰路に着きました。民泊を受け入れてくださった81戸のみなさん、地域のみなさん、温かく迎えていただき本当にありがとうございました。



リングロー(株)住民説明会

わだい⑥

5月13日、長沢交流センター活用のための企業による説明会が生涯学習センターで行われ、約40名が参加しました。これは、リングロー(株)より、「パソコンなどのIT機器を活用した交流の場として活用したい」との申し出を受け開催されたものです。2月の第1回説明会よりも、具体的に雇用や事業計画についての提案がありました。

今後、町では地域のみなさんの意見を尊重しながら検討していきます。

内山青年団が夜桜を彩る

わだい①

4月下旬、内山青年団（団長 伊藤一行さん）が、内山町内会（会長 伊藤正信さん）と協力して、長沢駅前の桜のライトアップを行いました。青年団では、災害が起こった際に備えて、発電機のメンテナンスやエンジンのかけ方など使用方法を伝える機会として、今回のライトアップを企画したとのこと。

半年に1回は発電機の動作点検をするなど、私たちみんなで防災意識を高めましょう。



読書活動で文部科学大臣表彰

わだい②

4月23日、舟形小学校が平成28年度子どもの読書活動優秀実践校として、国立オリンピック青少年総合センター（東京都）で、文部科学大臣表彰を受けました。これは、子どもが積極的に読書活動を行う意欲を高める活動について、優れた実践を行なっている学校等に対し、毎年表彰をしているものです。舟形小は、学校のほか、保護者や地域の協力の中で読書活動を進めていることが認められました。



みんなの力で川をきれいに

わだい③

鮎釣りシーズンを前に、小国川漁業協同組合（組合長 高橋光明さん）が河川清掃隊を結成。5月9日～14日にかけて、赤倉温泉から川の駅（最上町）まで小国川兩岸の清掃活動を行い、約11tのゴミを回収しました。

高橋組合長は「昨年の豪雨災害で多くのゴミが堆積しました。本流は漁協が先頭に立ってきれいにするので、支流も含め、みんなできれいな川を守っていきましょう。」と話していました。

5/11 (株)大成技術コンサルタント 子どもの教育のために



▶図書購入など教育の発展のため、15万円が町に寄附されました。

5/10 (株)キリウ山形 熊本地震への支援



▶被災地支援のために、義援金50万円が町長に手渡されました。

5/29 舟形中学校運動会 勝利を目指して



▶今年のテーマは「限界突破」。泥だらけになって頑張っていました。

4/28 山形県縦断駅伝競走大会 新庄最上チーム力走



▶大きな声援の中、想いをのせたタスクをつないでいました。

4/26 桜前線の北上 町内の桜が満開



▶今年は気温が高く、例年よりも早く桜の見頃を迎えました。

4/20 ブックスタート 赤ちゃん絵本を



▶絵本を通じて、たくさんコミュニケーションをとっていました。

ふれあい広場
VARIETY
INFORMATION

あなたの声をお寄せください

まちの話題、疑問、質問、
提言、意見のほか、会員募
集やリサイクル情報（譲り
たい、譲ってほしい）、イ
ラストなど何でも結構です。
広報紙上でできるだけ紹
介します。

まちづくり課 企画調整班
☎(32)2111(内線313)

6月の納期

◆町県民税

6月30日(木)まで

忘れずに申告しましょう。

タバコは町内で買しましょう。
3月のタバコ税は1,829,253円

6月の舟形若あゆ温泉の
休館日は、8日(水)

農業機械等に装着する
除雪用アタッチメントを補助対象に

～ 小型除雪機購入補助事業補助金 ～

町では、冬期間における町内の安定した生活環境の維持、また、町内の除雪機販売会社の利用促進を通して町内の購買促進及び経済の活性化を図ることを目的に、除雪機械の購入に対して助成を行なっています。

今回、新車の小型ロータリ除雪機に加え、農業機械等に装着する除雪用アタッチメントを補助対象として追加しました。

▼対象／次の要件をすべて満たす方

- ・町内に住所を有する方または町内に事業所を有する事業者
- ・税等に滞納がない世帯または事業者

▼補助対象／これから購入する除雪機で次の要件をすべて満たすこと

- ・新車の小型ロータリ除雪機（除雪幅が600mm以上）または、
農業機械等に装着することで、当該除雪機と同等以上の作業能力を有すると認められる新品の除雪用アタッチメント（スノーラッセル、スノーブロー、スノーバケット等）。
- ・購入後7年以上、補助対象者が所有すること
- ・町内に住所を有する販売会社から購入すること

▼補助金／購入費の1／4以内で10万円上限

※高齢者世帯等除雪サービス事業の協力者で、かつ自主防災組織または舟形町地域支え合い除排雪活動支援事業の実務者として5年以上活動する方は、20万円上限

※1世帯につき1回に限って交付

▼問い合わせ／舟形町まちづくり課企画調整班 ☎(32)2111(内線312)

○空間放射線量測定結果

測定日／5月9日(月)

測定場所	天候	測定値(μsv/h)	
		0.5m	1m
舟形小学校	晴	0.04	0.04
旧堀内小学校	〃	0.04	0.04
富長交流センター	〃	0.04	0.04
長沢交流センター	〃	0.04	0.04

○水道水に含まれる放射性物質測定結果

測定日／3月31日(木)

採水場所	ヨウ素	セシウム
舟形町役場	不検出	不検出

～人体に影響はありません～

新刊書の紹介

(舟形町中央公民館図書室)



おかんとおとん

平田 昌広／著

「なあ、おとん、おかん。なんで結婚したん？」ぼくからの素朴な質問。関西弁のやりとりが楽しい、読んだあと笑顔になれるハートフル絵本。家族の愛情をたっぷり感じられる絵本。



羊と鋼の森

宮下 奈都／著

世界と調和している。それがどんなに素晴らしいことか。言葉で伝えきれないなら音で表せるようになればいい。ピアノの調律に魅せられた1人の青年が成長する姿を温かく綴った小説。

高校生ボランティア「ふなっ子」
メンバー大募集!!

高校生ボランティア「ふなっ子」は、町内外でのボランティア活動や県内のサークルとの交流会に参加しています。

町を元気にする活動を自ら発信し、地域の方との交流を行なっています。活動を通し、自分たちも成長していければと考えています。

そんな「ふなっ子」のメンバーとして活動してみませんか？

▼活動内容／

- 月1回の打合せ
- 舟形IC・PAのゴミ拾い
- 舟形駅の清掃活動
- 保育園・中学校への訪問
- 町・最上地区主催研修会
- 町内福祉施設等でのボランティア
- 町主催イベントでのボランティア
- 他市町村のボランティアサークルとの交流 など

▼申込み・問い合わせ／舟形町中央公民館 ☎(32)2246



舟形文芸ひろば

短歌

里の地の活断層にひずみ生り起きる地震の無きを祈る

木瓜の花の会 佐藤景雄(沖の原)

朝深み鳥は恋啼く谷川にいたや楓の花散りてくる

木瓜の花の会 佐藤和夫(西堀)

【千風会「うぐひす・五月晴」】

雪嶺の裾野の大地青きを踏めば恋追ふうぐひす風光に追はれ

千風会 沼澤千鶴子(鶴陽)(舟形第四)

遠い日の月山にて

春雷の遠くどろく夜明けて目覚めし嶺々のさつき晴れかな

千風会 小野光子(真木野)

ぼつぼつとタンポポ咲けり田の畦の向う月山うぐひす幾羽

千風会 畠山ひろみ(木友)

さみどりのかすみたなびく並木路の花の便りのはや北の果て

千風会 景山晃佑(仙台市)

五月晴れ葉桜並木踏みつつにういういし若木のような新人生

千風会 吉田智子(盛岡市)

震度七・一夜で破壊のいたましき列島の未来深く案ずる

千風会 森勝広(舟形第四)

俳句

春泥や散らばる子らの靴重き

木瓜の花の会 伊藤良文(舟形第四)

山菜は我が家の食卓フルコース

木瓜の花の会 佐藤孝子(舟形第二)

花の香を連れて散りゆく村にかけて

朝の会 大場小夜子(内山)

萌へ出づる稜線ふくらむ春の山

朝の会 佐藤昭子(長沢第二)

束の間の囁の中微睡みぬ

朝の会 齊藤若子(内山)

花ひらり舞ふ園庭の食事会

朝の会 柏木伸子(長沢第三)

桜見る日いつる国の幸福度

朝の会 高橋ふき子(長沢第三)

春の宵明かりまぶしや新施設

朝の会 真見七生(舟形第四)

囁りや孫らのころげる里の山

千風会 森勝広(舟形第四)

梅咲いてほのぼの老いて一と日かな

千風会 毛利良次(埼玉県)

里山の畠のうぐひす岬かとや

千風会 沼澤鶴陽(舟形第四)

岬は亡くなった母上の事をこのように書く

三つ物(連句)

美しき大和言の葉辛夷かな

詩絵の太刀に秘める名工

かげろいて城址に鳥の遊ぶらん

北陽社

井上玲虹(野)

付合句

心経を唱ふ朝や夏近し

大沼寿生(山形市)

肩の辺温し里の貌鳥

井上玲虹(野)

春林や山吹色の乗馬服

井上淳子(ローマ市)

野は燦々と陽炎揺るる

井上玲虹(野)

ふじの花日本らしいなしやれた色

井上玲虹(野)

青いシグナル

飲酒運転撲滅強化旬間

実施期間 6月1日(水)～10日(金)

【飲酒運転の根絶】

- ◎飲酒運転は絶対に「しない、させない、許さない」意識の徹底
- ◎家庭・職場・地域から飲酒運転を絶対に出さない広報啓発の推進

【道路横断時・交差点における交通ルールの遵守】

歩行者

- ◎道路横断時の「安全な場所で左右の安全を確認し、まっすぐ横断」の徹底
- ◎「横断前と横断途中の2回安全確認」の周知と実践

運転者

- ◎「横断歩道に歩行者がいたら一時停止して安全に横断させる」の周知徹底
- ◎交通ルール遵守の徹底と「しっかり止まって、はっきり確認」の実践

【安全横断5則】

1. 安全な場所を選ぶ
2. 道路の端で必ず立ち止まる
3. 右・左の安全を確かめる
4. 安全を確かめたらまっすぐさっさと渡る
5. 横断中も右・左の車の動きに気を配る

成人式を迎えます！



ひろき
伊藤 紘樹さん(野)

- ◆現在の職業は？…………… 型枠大工
- ◆自分を一言で？…………… 明るくて優しい
- ◆夢は？…………… 温かい家庭を築くこと
- ◆趣味は？…………… 映画鑑賞
- ◆尊敬する人は？…………… 両親、宇内さん
- ◆舟形町の良いところは？ 何も無いけれど、目に映らない何かがあるところ
- ◆10年後の舟形町は？…… このまま変わらないでほしいけど、人口は増加してほしい
- ◆成人式を迎えるにあたって一言… 今まで自分を支えてくれた方々への感謝の気持ちを忘れずに、恩返してできるような大人になりたい

家族からのメッセージ

成人おめでとう。そして、素直に育ってくれてありがとう。これからもその調子で。

父 光 信 さん
母 みゆき さん より



1歳半頃の紘樹さん

住民異動などの届け出を忘れずに

- 転入届 (他市区町村からの転入)
転入した日から14日以内に
- 転出届 (他市区町村への転出)
あらかじめ転出する日までに
- 転居届 (舟形町内で住所の変更)
転居した日から14日以内に
- 世帯変更届 (世帯構成などが変わった時)
変更のあった日から14日以内に

本人または世帯主の方が届け出ください。届け出に必要なものはお問い合わせください。

▼届け出・問い合わせ／

舟形町まちづくり課住民班
☎ (32) 2111 (内線323)

ふなこい 舟恋

～Vol.50～

～地域おこし協力隊員のつぶやき～

地域おこし協力隊の宇都木俊昭、出井浩貴、太田和慶、長江亨です。このコーナーでは、私たちが舟形町の魅力を発見し、地域みなさんにお伝えしていきます。今月は、宇都木隊員と長江隊員の活動を紹介します。

今月の宇都木隊員

雪が溶けて、舟形に移住して3度目の春がやってきました。春を告げる町の行事といえば、山形大学フィールドワークが浮かびます。5月14・15日には山形大学の学生が来町し、今年は「縄文の女神」の模型の作成と、キノコの植菌体験をしました。

毎年感じますが、私の大学時代と比較すると、とても大人な大学生(しかも1年生)だなと思います。志が高い学生たちと接し、こちらの気持ちまで高ぶったフィールドワークでした。



大学生と打ち合わせ

今月の長江隊員

舟形に来てから初めて、地域の祭りに参加してきました。野の山神社祭典です。天候もよく春めいた穏やかな気候の中、威勢の良い「わっしょい！」という掛け声にあわせて、野地区の子どもたちや地域みなさんと一緒に神輿を担ぎました。

一軒一軒の家を訪問するような祭りは初めての体験で、地域みなさんともたくさん触れ合うことができ、とても良い経験となりました。今後も地域行事に参加して、舟形の良さを見つけていきたいです。



祭りの様子

ここでは書ききれない日々の活動や暮らしのこと、想いを綴った日記(ブログ)をインターネットで公開しています。ご意見・応援のメッセージなどをお寄せください。

- ★宇都木俊昭ブログ『舟形町より愛をこめて』<http://ameblo.jp/toshiaki1007/>
- ◎出井浩貴ブログ『徒然なるままに』<http://ameblo.jp/idei0427//4334/>
- 太田和慶ブログ『んまい!ふながた』<http://ameblo.jp/kazuyoshi-ohata/>
- ◇長江 亨ブログ『ながえものガタガタ日記』<http://ameblo.jp/toru-nagae0513/>

4月2日～5月1日届出分

㊦おくやみ申しあげます (世帯主)

野 阿部 泰治 92 (喜美雄)
内 山 伊藤 喜助 85 (ヨネ子)
舟形第2 渡辺 晴美 61 (伸 雄)
沖の原 佐藤 孝美 69 (秀 樹)
富田第2 齊藤 重吉 95 (ツトヨ)
瀬 脇 阿部ナツエ 75 (文 晴)
堀 内 高山 一子 91 (順 一)
横 山 森 與惣治 78 (浩 哉)

○掲載を希望される方は、届け出の際にお申し出ください。

人口と世帯

4/30 (現在)
男 : 2,770人 (-7)
女 : 2,888人 (-1)
計 : 5,658人 (-8)
世帯 : 1,893世帯(+5)
()は前月比

選挙人名簿登録者数

(3/2現在)
男性 2,321人
女性 2,501人 計4,822人

堀内田植踊り



(平成27年9月撮影)

舟形町指定文化財
(昭和47年4月1日指定)
所在地…堀内地区
所有…堀内伝承文化保存会

約200年前頃から始まったといわれている。洪水や氷雪のため、何日間も堀内に逗留しなければならなかった最上川舟運の水夫たちが、退屈まぎれに堀内の若者と交わり、この踊りを教えたものが現在に伝えられているという。現在の踊りは当時とだいぶ異なり、小野重蔵という人が定めたといわれる。踊りは、踊り手4人と三味線、笛、太鼓、鉦、囃子からなる。踊り手は馬の毛と金の輪で作られたテデ棒を振りながら踊り、馬の毛は早苗、金の輪は馬のくつわを象徴したものといわれる。

この田植踊りは、旧正月15〜20日まで村内各戸を踊り歩き、豊作を祈願したといわれる。現在は、「堀内田植踊り」と「堀内こども田植踊り」に分かれ、それぞれ大切に伝承されている。

曲目は「正月」「四方かため」「あがりほか」の3曲からなり、一行は踊り手を先頭に各家を訪れる。各家の戸口を入ると一番手は独特の節回しで次の口上を述べる。「ハイごめんなされやお旦那様。四海波こそ静かにて国の治まる御祝、千秋万事まずもっておめでとうござる。」次に2番目が「この家のお旦那様には良き日に日取りをなされおかきく田作上々作がまさるよう、千秋万事まずもっておめでとうござる。」述べ、家の中に飛び込む。3番目は「かや勝栗や御俵、重ね重ねの御祝、千秋万事まずもっておめでとうござる。」と述べる。

最後の踊り手は「あのやん十郎をひきとつて、隅から隅まですくい出す。なげればちゃんと立つ如く四すみにしかりど。」と「どん」とテデ棒を突く。ここで4人揃ったところで「春のはじめに初田植、いやまだまだハイドおもせ。」と述べる。次に歌い手に合わせて4人一線になり踊る。

P.S

あとがき
postscript

5月18〜19日、仙台市立五橋中学校が野外活動のため、町を訪れました。私も仙台市出身ですが、中学生当時に田植体験や民泊などの機会はなく、子どもの頃にこのような経験をできることは、幸せなのではないかと思っています。10年もの期間、受け入れや交流を続けてきた地域のみなさんの想いや努力に、頭が下がる思いです。

(しゅん)

表紙の紹介



S・F・Cは、フットサルを行なっている団体です。約20名が毎週水曜日午後7時から、4月〜11月は農林漁業体験実習館、12月〜3月は農村環境改善センターで活動しています。

